

# 日本環境変異原学会第42回大会（岡山）

日本環境変異原学会は人々の生活と環境の安全・安心を確立するため、種々の遺伝毒性物質を検出・評価する手法の開発と普及に努め、医薬品、食品、化粧品、農薬、化学物質、環境の安全を守ることに役立つ研究を推進し、成果はレギュラトリーサイエンスにも反映され、多くの社会貢献を行っております。

**開催日**：2013年11月29日（金）～30日（土）

**会場**：岡山コンベンションセンター（岡山駅より2分）<http://www.mamakari.net>

**テーマ**：「変異と進化を考える---我々はどこから来たのか、我々はどこへ行くのか」

**シンポジウム 1**：同上のテーマに同じ

**シンポジウム 2**：光遺伝毒性

**一般演題**：変異原性・抗変異原性、遺伝毒性、革新的遺伝毒性検出手法・技術、次世代影響、突然変異の分子生物学、エピジェネティクス、オミックス研究、リスク評価・施策 等

**参加費**：【事前登録】一般会員：10,000円、学生会員：3,000円、非会員：12,000円

【当日登録】一般会員：12,000円、学生会員：5,000円、非会員：15,000円

**主催**：日本環境変異原学会第42回大会実行委員会

**後援**：就実大学

**問い合わせ先**：日本環境変異原学会第42回大会事務局（就実大学薬学部内）

須藤鎮世（Tel & Fax: 086-271-8357、[sutou@shujitsu.ac.jp](mailto:sutou@shujitsu.ac.jp)）

工藤季之（Tel: 086-271-8428）

第42回大会E-mail: [jems2013@shujitsu.ac.jp](mailto:jems2013@shujitsu.ac.jp)

第42回大会URL: <http://www.pac.ne.jp/jems2013/>